

# たかひこ通信

本年も宜しくお願いいたします。たかひこ通信No.9をお届けいたします。お読みいただき、ご意見・要望をお寄せいただければ幸いです。

部内資料 たかひこ通信 No.9  
2012/1/16 〒399-8601 長県北安曇郡  
池田町大字池田3089-4 薄井孝彦  
Tel・Fax 0261-62-5093 mail: peace-  
ikedata@peach.plala.or.jp  
http://web-ariakesan.com/

新年明けましておめで  
とうございます。

安心して暮らせる  
日本・池田町に  
力を尽くします！

1月6日、政府は「社会保障と税の一体  
化」の素案を正式に決  
めました。

消費税は15年までに  
10パーセント、復興増  
税など、軒並み増税ラ  
ッシュです。年収40  
0万円の子育て世帯で  
14万円の負担増と言わ  
れています。  
増税の上に、社会保  
障は大改悪です。子ど  
も手当ては削られる、  
年金も削られ(1.8%)  
る。これでは命に係わ  
る大問題です。  
庶民いじめの一方で  
政府はアメリカの言い  
なりになって一機10  
0億円の飛行機を買い  
ますが、必要でしょう  
か。  
東北や福島の被災者が  
苦しんでいる時に、3  
20億円の政党助成金  
を受け取るなんて、あ  
まりにも、身勝手では  
ないでしょうか。  
原発も、「ゼロ」に



向おうとの大きな世論  
があるのに、4200  
億円も予算を組みまし  
た。

無駄使いを止めて、  
大企業や大金持ちや所  
得の多い人に応分の税  
金を出してもらい、社  
会保障の拡充を図るこ  
とこそやるべきことで  
す。

庶民いじめの根っこ  
にあるのは、アメリカ  
言いなり、財界言いな  
りの姿勢です。この枠  
の中で考えている限り  
本当の政治の改革はで  
きません。  
今年の6月には町長  
選挙があり、衆議院選  
挙も予想されます。  
希望のある政治を切り  
開くチャンスです。  
皆さんと力を合わせ  
全力で頑張ります。

高瀬川3ダムは  
大丈夫と言  
いけるか？

昨年の12月町議会一  
般質問で高瀬川3ダム

ム(高瀬・七倉・大町  
の安全性に関する質  
問を行いました。改め  
て地質学者で信州大学  
名誉教授の小坂共栄氏  
を訪問し話を聞いてき  
ましたので、その概要  
を紹介します。

①高瀬川ダム湖を通っ  
ている高瀬川断層は東  
側に傾斜している。  
昨年、10月から12月に  
高瀬川ダム付近で発生し  
ている地震の震源地は  
震央(震源地の真上の  
地表点)であり、実際  
の震源地は高瀬川断層  
の地下10kmの地点の  
可能性が高い(図)。  
高瀬川断層は活断層  
(地震を起こす断層)  
の可能性が高い。  
②もし、高瀬川断層で  
大きな地震が発生した  
場合、ダムに複雑な力  
が掛かり、ダム決壊の  
恐れもある。よって、  
活断層の可能性がある  
地点にダムを作るべき  
ではない。  
③高瀬川ダム周辺の山  
地は崩れやすく、巨大  
崩落の可能性がある。  
大量の土砂が流入した  
場合、溢れた水が津波  
となり下流に災害を起

こす可能性はある。  
高瀬川断層の地震でも  
衝撃波により水が溢れ出  
る危険がある。  
④以上についてシミュレ  
ーション調査を行い、ど  
のようなことが起こるか  
を明らかにし対策を検討  
するべきである。  
⑤東京電力や国土交通省  
にダムの安全性に関する  
データを提出してもら

い、第三者の専門家に  
り検討することが必要で  
ある。  
東日本大震災からも、  
想定外のことが起こるの  
が自然災害です。私は小  
坂氏の指摘から学び、安  
心・安全な防災の町を目  
指し、関連自治体で「高  
瀬ダム問題を検討する委  
員会」の立ち上げを求め  
ていきたいと思いを求

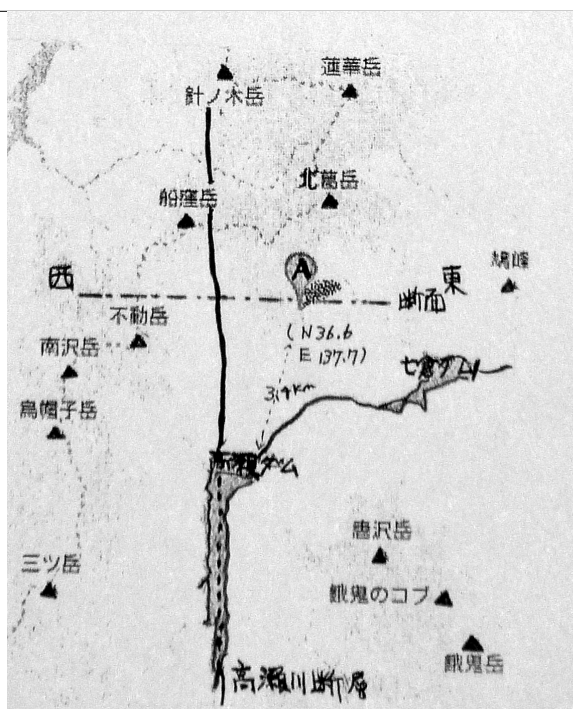


図1 2011年10月5日地震震源地 (A)  
N36.6, E137.7 Googleマップ【平面】

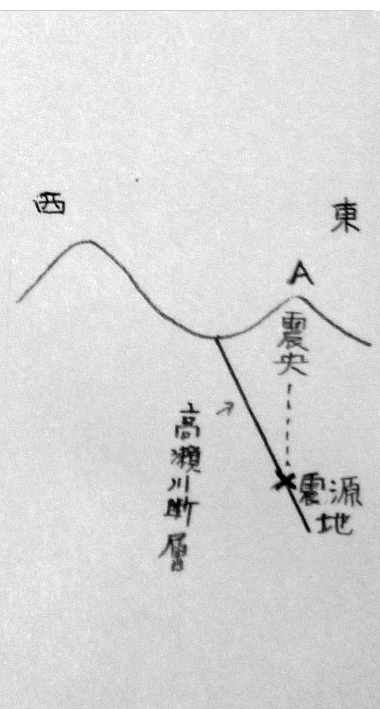


図2 10月5日地震イメージ図  
【断面】